



広報

2021

みなみいず 4

No. 610



いろいろ男爵in菜の花畑
～ 3月10(水)日野 菜の花畑 ～

- ・P02～03 南伊豆町長選挙について
- ・P04～05 3月定例議会行政報告
- ・P06～07 施策方針
- ・P08～09 当初予算編成
- ・P10 庁舎内の業務案内 など

4月25日は南伊豆町長選挙の投票日です

投票要件

- 以下の要件を満たす方
 - ・平成15年4月26日以前に生まれた方（満18歳になる方）
 - ・令和3年1月19日までに本町に住民登録し、引き続き3か月以上お住まいの方

※有権者の方には投票所入場券が郵送されます。投票所入場券を紛失してしまったり、届かなかった場合でも、係員が選挙人名簿を対照して本人であることが確認できれば投票が可能です。



選挙当日の投票所

選挙当日の各投票区の投票所と投票時間は以下のとおりです。

投票区	対象地区	投票所	投票時間
1	上賀茂・石井・一條・加納・下賀茂・二條	南伊豆町役場	7 : 00 } 18 : 00
2	下小野・青野・川合野・上小野・毛倉野・岩殿	南上小学校屋内運動場	
3	市之瀬・平戸・蛇石・天神原	市之瀬高齢者活動促進センター	
4	東子浦・西子浦・落居・妻良	五十鈴公民館	
5	伊浜・一町田	伊浜山村活性化支援センター	
6	差田・吉祥・中木・入間・立岩・吉田	三坂地区防災センター	
7	下流・大瀬・石廊崎	南崎認定こども園	
8	湊・手石・青市	南伊豆東小学校屋内運動場	

投票所での新型コロナウイルス感染症対策

各投票所では、新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減のため以下の対策を実施します。

- ・投票所の入口にアルコール消毒液を設置し、手指消毒を行えるようにします。
※手荒れなどで手指消毒ができない方はビニール手袋を配布しますので、係員に申し出てください。
- ・投票管理者・投票立会人・係員はマスクを着用します。
- ・投票所の定期的な換気を実施します。
- ・記載台などは定期的にアルコール消毒を実施します。
- ・記入用に使い捨ての鉛筆を配布します。また、鉛筆は使用后持ち帰りができます。
※持参した黒鉛筆も使用できます。
- ・投票者と接触する可能性がある係員については手袋を着用します。

なお、混雑緩和のため入場整理を行う場合がありますので、ご了承ください。

また、ご来場の際は皆さまも新型コロナウイルス感染症対策への協力をお願いします。

- ・マスクの着用
- ・来場前後の手洗い・うがい
- ・来場時のソーシャルディスタンスの確保 など

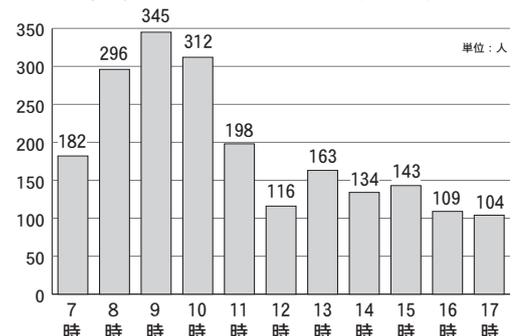
混雑時間帯を避けて投票しましょう

投票時の過密による新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するため、投票者が多い時間帯を避け、投票者の少ない時間帯（過密になりにくい時間帯）に投票しましょう。

令和元年7月に実施された町議会議員選挙時のグラフを見ると、午後の投票者が少ない傾向にあります。



(参考)町議選時の当日時間帯別投票者数



期日前投票について

投票日に仕事や旅行などの理由で投票に行けない方は、期日前投票をすることができます。

- 期間 4月21日（水）～4月24日（土） 8：30～20：00
- 場所 役場1階湯けむりホール
※上記場所のほかにも数か所開設します。詳細は、別途ご案内します。

また、期日前投票をスムーズに行うため、投票所入場券の裏面にある「宣誓書兼投票用紙交付請求書」を事前にご記入の上、ご来場ください。

宣誓書兼投票用紙交付請求書

私は、南伊豆町長選挙の当日、下記の事由に該当する見込みです。
期日前投票（不在者投票）の理由（次のいずれかに✓をしてください。）

1 仕事等	()ア 仕事 ()イ 学業 ()ウ 地域行事 ()エ 冠婚葬祭 ()オ その他 ()
2 レジャー等	()カ (上記以外の) 用事・レジャーのための区域外へ外出・旅行・滞在
3 病気等	()キ 疾病、負傷、出産等による歩行困難 ()ク 刑事施設等に収容
4 住所移転等	()ケ 住所移転のため、本町以外に居住
5 その他	()ケ 住所移転のため、本町以外に居住

上記の記載が真実であることを誓い、あわせて投票用紙を請求します。

令和 3 年 4 月 日

氏名			
生年月日	明大昭平	年	月 日
現住所	※表面の住所と同じ場合は記入不要		

該当する理由の()に✓をしてください。

投票される方の現住所・氏名・生年月日を記入してください。

期日前投票をする日を記入してください。

不在者投票について

- 本町以外の市区町村に滞在中の方
仕事や旅行などで選挙期間中に本町以外の市区町村に滞在している方は、最寄りの市区町村の選挙管理委員会で投票することができます。
- 指定病院等に入院している方
指定病院や老人ホーム等に入院（入所）している方は、その施設内で不在者投票ができます。
- 郵便等投票証明書の交付を受けた方
事前に選挙管理委員会に申請して『郵便等投票証明書』の交付を受けた方は、郵便等による不在者投票ができます。なお、申請できる方は身体障害者手帳か戦傷病者手帳、介護保険の被保険者証を交付されている方で、一定の程度・要介護状態区分である場合にに限られます。

開票について

- 日時 4月25日（日）20：00～
- 場所 役場1階湯けむりホール
- 参観を希望される方へ
密集・密接を避けるため、開票所内への入場を10人に制限します。開票速報はホームページに掲載しますので、ご確認ください。



町議会 3月定例会

令和3年南伊豆町議会3月定例会が2月25日(木)から3月16日(火)の会期で開催されました。

令和3年南伊豆町議会3月定例会の開会にあたり、令和2年12月定例会以降の主な事項について行政報告を行います。

行政報告 (要旨)

石廊崎オーシャンパークについて

昨年末から都市部を中心として新型コロナウイルス感染症に感染した方が急速に増加し、全国的な自粛ムードに伴い入込み客数の減少が予想されるなか、年末年始にかけて幸いにも好天に恵まれたことなどから、12月29日～1月3日までの入込み客数は5,244人と予想を超える多くの来訪者で賑わいましたが、残念ながら前年同時期との比較では23%の減となりました。

また、令和2年度において着手した石廊崎オーシャンパーク管理棟建築工事では、本年1月中旬に完成し、年度内での備品調達等の完了後に供用開始となる予定です。既設の休憩棟では確保できなかった管理事務所や乗務員・添乗員控室に加え、会議室や倉庫を備える施設機能が整備されることで、円滑な施設運営が確保されます。

なお、令和3年度は当該施設にかかる指定管理期間の最終年となりますが、町民に愛され、親しみと利便

性が実感できる施設利用を求められていますので、町民の駐車料金無料化なども早急に検討していきます。

収束の見えないコロナ禍における集客向上への取り組みは相反する方向性となりますが、石廊崎オーシャンパークの使命的役割を再認識し、町域内事業者等への2次・3次的波及効果を高める事業展開とすべく適切な指導および連携強化に努めています。

令和3年南伊豆町成人式について

1月10日、新たな年の始まりに相応しい催事として、毎年華やかに執り行われる成人式であります。本年においては新型コロナウイルス感染症の拡大によるさまざまな制約を設けながらの開催となりました。

本式の開催に向けては、全国いずれの自治体においても中止や延期、感染防止対策を適切に講じての開催と、その対応が分かれてきましたが、新成人にとっては一生に一度の催事であり、これまでどおり未来を担う新成人を祝福したいという強い想いのなか、徹底した予防対策を講じた上で新成人の自覚ある行動を信頼し、本式を挙行することにしました。

式典には、凛々しいスーツ姿や艶やかな晴れ着姿の新成人64名が出席し、議長や副議長、懐かしい恩師の先生方を来賓に迎え、厳かななかにも笑顔が絶えない素晴らしい成人式となりました。

民間事業者との連携協定の締結

昨年の12月23日に、下田総合庁舎で賀茂地区1市5町と東京電力パワーグリッド株式会社伊豆支社による「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結しました。この協定は、令和元年に襲来した台風15号および19号による甚大な被害を教訓として、全国の電力会社と自治体による連携協定の締結をもって、停電時の早期復旧を図るための連絡体制の確立、情報連携、相互協力などを定めたものです。

その後、同庁舎内の別会場にて明治安田生命保険相互会社と1市5町による「健康増進および健康寿命延伸等に関する連携協定」を締結しました。

本協定では、相互の連携協力のもと健康増進と健康寿命延伸等に関して必要な取り組みを実施することにより、地域の住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めることを目的としたもので、健康増進、がん対策、感染症対策などで連携強化を図るものであります。

また、翌24日にはリモート会議を経て株式会社キッチハイクと本町による「町の関係人口の創出とふるさと食体験の相互推進に関する協定」を締結しました。爆発的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況下で、インターネットを活用したオンライン交流が急速に拡大したことを

受け、新たな誘客および関係人口創出の手法として、同社が企画運営するオンラインイベントの仕組みを活用した「オンライン食コミュニティイベント」を精力的に展開し、食と体験をテーマに町の魅力を全国に情報発信していきます。

加えて、2月3日には日本郵便株式会社と「包括連携に関する協定」を締結しました。この協定は地域におけるさまざまな課題に迅速かつ適切に対応し、町民サービスの向上および地域の活性化を図ることを目的に、観光資源のPRに関することや地域経済の活性化に関すること、安全・安心な暮らしの実現に関すること、未来を担う子どもの育成に関すること、持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みの推進に関すること、その他地域の活性化等に関することなど6項目にかかる連携・協力の推進を定めたものです。

南 伊豆町地域子育て支援センター建設整備

2月末現在の工事進捗率は94%となっており、3月中の完成検査を経て4月9日に竣工式を予定しています。本施設は木造2階建て延べ床面積430.62m²、1階部分は地域子育て支援センターとして年間5,000人の利用者を予定しており、2階部分は多目的室として同センター利用者および認定こども園の各種屋内行事に活用するほか子育て支援団体への開放に加え、子育て世帯の就労支援をバックアップする実践的な取り組みの場の提供など、さらなる子育て支援体制の充実に努めます。

商工・観光振興の取り組み

①みなみいず応援プレミアム付商品券の発行

12月定例会行政報告でも報告しました「みなみいず応援プレミアム付商品券」の販売実績について、予定した15,000冊に対して14,758冊、3,016世帯からの購入があり、所期の経済効果が達成されたものと実感しています。このようななかで、昨年末からの新型コロナウイルス感染

症の急激な拡大を受けて再発出された緊急事態宣言や、GOTOトラベルの全国一斉停止などから、観光業を中心とする町域経済に多大な影響を及ぼしています。このため緊急的措置としてプレミアム付商品券1億5,000万円分を再発行（第2弾）し地域経済の早期回復を目指します。

販売期間は3月15日から4月31日までを予定しており、使用期間は4月1日から4か月程度、使用可能店舗等は前回登録のあった事業者を含めて再募集し、事業効果の拡大を目指します。

②ふるさと寄附の状況

昨年12月末時点での寄附件数は4,267件で寄附総額は1億5,004万1,000円となり、前年比3.8%の減少となりました。

本年度の取り組みとしては、都内ケーブルテレビでのCM放映や専用ホームページの開設に加え、新規返礼品の創出および事業者の募集などにも取り組みましたが、コロナ禍における移動等の自粛を受けて、人気を博している「ふるさと寄附感謝券」の申込者が大幅に減少する結果となりました。

③第23回みなみの桜と菜の花まつり

伊豆南部に早春を告げる「みなみの桜と菜の花まつり」については、報道等のおり新型コロナウイルス感染症の感染拡大をもって大幅な規模縮小により実施する運びとなりました。神事を除き、当初予定した菜の花結婚式、夜桜マラソンも中止となりましたが、感染予防に万全の態勢で臨みます。

町民の皆さまには多大なご心配とご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

④観光施設の入込み状況

昨年1月から12月までの町内観光施設等の入込み状況は以下のとおりです。分野別では、主要観光施設で168,487人と前年比18.4%の減少となり、宿泊施設では115,129人、前年比63.2%、温泉施設では64,895人

で前年比75.4%とすべてにおいて前年を下回りました。

これらの要因は明らかに新型コロナウイルス感染症拡大によるものであり、緊急事態宣言の影響も極めて大きく、GOTOトラベル事業や町主催の伊勢海老まつりクーポン事業等により一時的に減少幅は縮小したものの、最終的には大幅な減少となりました。

観光施設等の入込状況

(単位：人、%)

区分	令和元年	令和2年	前年比	
主要観光施設	石廊崎遊覧船	39,474	18,316	46.4
	伊豆下田CC	19,870	15,760	79.3
	波勝崎モンキーベイ	15,707	11,787	75.0
	一条竹の子村	1,348	514	38.1
	天神原植物園	535	255	47.7
	大瀬花狩り園	2,715	1,640	60.4
	石廊崎オーシャンパーク	126,746	120,215	94.8
	小計	206,395	168,487	81.6
宿泊施設	民宿	54,733	20,461	37.4
	旅館・ホテル等	127,358	94,668	74.3
	小計	182,091	115,129	63.2
温泉施設	銀の湯会館	67,369	49,368	73.3
	みなと湯	18,677	15,527	83.1
	小計	86,046	64,895	75.4
合計	474,532	348,511	73.4	

南伊豆町議会 3 月定例会 令和 3 年度施政方針 (要旨)



令和元年11月に中国武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界各地に拡散すると、人類を脅かす感染症パンデミックを引き起こし、世界中を過去に経験したことのない事態に陥れました。

直近の感染症対策においてワクチンの予防接種に国民の期待が高まるなか、本町においても早期接種に向けた体制整備を加速させ、感染対策に万全を期すことで「安心と希望」を創出し、地域の活力と安全安心な生活を取り戻し、希望の未来を切り拓いていくことに全力で取り組んでいきますので、町民の皆さまのさらなるご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

令和3年度に向けては、ポストコロナを見据え第6次南伊豆町総合計画における主要施策の推進を図るとともに、今後ますます行政資源が限られていくなかで絶えず中長期的な財政状況を把握し、健全経営に最大限の配慮を図りながら事務事業の選択と最適化を推し進め、安定的な行政サービスの提供に努めていきます。

とりわけ本町では、少子高齢化による人口減少やライフスタイルの多様化などから住民ニーズも複雑・高度化しており、これらの行政課題に対応するため絶えず情報収集に努めるとともに、自治体を取り巻く環境を的確に捉え、全ての町民が住みやすく次世代・未来の子供たちに自信を持って引き継ぐことができる南伊豆町の運営に取り組んでいきます。

また、本町の財政状況においては依存財源比率が極めて高く国などの動向に左右されることから、不測の事態に柔軟に対応できるようふるさと寄附などの財源確保や財政調整基金などの充実を図り、健全な町政運営に努めます。

現下において新型コロナウイルス感染症対策は最優先事項であり、関連する国の経済・雇用対策の動向に注視しながら、引き続き「子育て支援、観光・地域産業の振興、福祉・防災の充実」を基軸とした町政運営に邁進します。

子育て支援

子供は「町の宝」であり、子育て支援の取り組みに終着点はありません。このため令和3年度においても子育て支援・教育環境の整備を推進するとともに、高校生通学バス補助制度、こども医療費助成制度、出産祝金制度など各種支援策のさらなる充実を図るほか、新たにインフルエンザ予防接種助成事業の拡大や保育料の無償化などにも取り組むことで、少子化の流れを食い止めるほか、その影響を緩和するための施策を積極的に展開していきます。

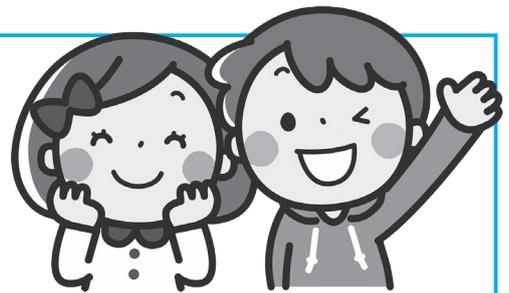
令和2年度から着手した南伊豆認定こども園一園化整備事業については、令和3年度中に園内保育室の適正配置に向けた園舎改修を経て、令和4年度開園を確かなものとしていきます。

加えて、本年4月開設予定の南伊豆町地域子育て支援センターでは、総合的な子育て支援の拠点施設とするほか、子育て世代を中心とした就労支援やリカレント教育^{※1}を提供する場としての機能を併設し、子育てスタイルやワークスタイルの実現に寄与する新たな子育て支援の仕組みづくりにも取り組みます。

令和2年度に予定した外国青年招致事業（JETプログラム）による外国語指導助手（ALT）を活用した外国語教育については、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延を受けALTの来日が延期となりました。このため、令和2年度内での活動は依然として不透明ですが、感染症終息後を見据えた魅力ある効果的な授業として外国語の習得ができ得る環境の創出を目指し受け入れ体制を再整備していきます。

また、国が推進するGIGAスクール構想では、全国の国公・私立の小・中学生に1人1台のパソコンやタブレットといったデジタル端末を配備し、高速通信の環境整備も必要とされていることから、本町においても令和2年度中には体制整備が完了します。これからの時代に生きる児童生徒にとってICTの活用は必須スキルとされ、これまでの教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることで、教師・児童生徒の力が最大限引き出され「学びの深化」や「学びの転換」といった効果に加え、1人1台のパソコンが令和の学びの「スタンダード」となることで「Society5.0」時代にふさわしい学校教育に繋がるものと確信しています。

さて、全国各地で少子化の進行が加速度を増すなか、児童生徒数の減少や学校規模の縮小に起因する学校統廃合、通学区の変更あるいは小中一貫校の創設などとする地域特性を活かした各種対策が講じられており、賀茂圏域においても中学校再編の動きは顕著です。これら学校再編の流れは本町においても避けては通れない重要な課題であり適切な対応が求められていることから、昨年12月開催の南伊豆町学校教育環境整備委員会において中学校統合にかかる審議がスタートいたしました。本年7月には答申が示されることから、本議会にも諮っていただき、より良い教育環境の構築を念頭に慎重に検討していきます。



※1 リカレント教育：教育と就労の繰り返しサイクルのことで、日本では主に就労後に必要に応じて教育を受け直すことを指す。

観光・地域産業の振興

世界から注目されている東京2020オリンピック・パラリンピックの開催延期から、既に1年が経過し、各国ではワクチン接種など感染症の収束に向けた取り組みが加速するなか、依然としてその開催の有無は不透明な状況です。開催決定となれば伊豆市で自転車競技が開催され、伊豆地域に国内外からの観光客が来訪することが期待されていますので、ゴールデンウィークや海水浴シーズン、秋の伊勢海老まつりなどに向けて効果的な情報発信を展開します。

また、伊豆半島最南端のまちである南伊豆町のシンボルでもある石廊崎灯台開設150周年を記念し、石廊崎オーシャンパークをメイン会場とした各種イベントの展開とともに、石廊崎灯台の長きに渡る歴史とその功績を盛大に祝い、名勝石廊崎を愛する多くの人々に来訪してもらえるよう万全を期します。

本町では平成30年2月に南伊豆町再生可能エネルギー農山村活性化協議会を設立し、エネルギーの地産地消、南上地区を中心とした産業振興と地域活性化、有害鳥獣対策に効果的な荒廃森林整備と未利用材の活用などをもって木質バイオマス・ガス化発電計画の事業化を推進しています。

令和2年8月には、発電事業者から提出された岩殿地区での150キロワット級の発電施設整備計画にかかる木材供給体制や森林整備促進効果などが検証され、同計画地の農地転用許可を経て事業計画が承認されたことから、令和4年12月には発電プラントが正式稼働する予定です。今後の事業展開は、町内広域に分布する広葉樹を活用した新たな発電プラントの設置場所選定と早期稼働の可能性も検証されますので、町内全域を対象とした実効性の高い発電計画のもと、さらなる産業振興と地域活性化に向けた協力体制の強化に取り組みます。



福祉・防災の充実

本町の高齢化率は46%を超え、近年では買物や外出の際の「足」の確保でお困りの高齢者が増加するなど大きな社会問題とされています。このため、令和元年度から高齢者の生活を維持するため必要な移動・外出支援については、住民の助け合いや社会福祉法人との連携による新たなサービスの創出に向けた「南伊豆町移動・外出支援モデル事業」を実施し、その実用化に向けた検証を重ねてきました。

令和3年度からは、南伊豆町社会福祉協議会を運営母体とした個人ボランティアや、社会福祉法人梓友会にもご参加をいただき、公共交通空白解消事業で運行する「なのはな号」も活用しながら、移動・外出支援事業を本格展開していきます。

また、加速する人口減少や少子高齢化による超高齢化社会を迎えるにあたり、介護・福祉事業には質および量のさらなる充実が求められていますので、健康長寿社会の実現に向けたきめ細かい各種福祉サービスの提供に努めるだけでなく、地域包括支援センターによる介護予防や高齢者の総合的な相談窓口の充実を図るほか、健康・福祉・子育て支援事業などの積極的な事業展開をもって人生100年時代に即した体制強化に努めます。

さて、近年における災害は大規模化・多様化し、目まぐるしく変化する局面において迅速かつ的確な情報伝達は不可欠とされているため、適正かつ安定的な災害情報の提供は地域防災の要となります。このため、令和2年度から令和4年度までの3か年計画をもって同報無線のデジタル化を進めており、令和3年度から町内89箇所の子局改修工事が本格化することからパンザマスト周辺にお住まいの皆さまにはご理解をいただけますようお願いいたします。

また、今般のコロナ禍における避難所開設に特化した室内間仕切りテントや簡易ベッドの配備、マスクや消毒液など衛生用品の確保に努めてきたところでありますが、令和3年度においても想定される大規模災害に備えた避難所用資機材、非常用食料や飲料水など備蓄品の拡充に加え、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策のもと、地震・津波に特化した避難路・避難地整備などにも鋭意取り組んでいきます。

その他、河川氾濫の要因とされる土砂等堆積物の一刻も早い浚渫、国・県道の適正管理においては特に観光地である本町にとって景観や安全機能確保が強く求められていますので、所管する静岡県に粘り強く要請していきます。

また、伊豆縦貫自動車道の早期全線開通に向けては、国土交通省や地元選出の国会議員への要望活動を積極的に展開し道路整備の必要性とその緊急性を強く訴えていきます。



以上、令和3年度の町政運営に対する基本的な考え方と概要を申し述べましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況にあつては極めて厳しい1年となることが想定されます。

このため、いっそうの行財政改革に取り組み、町民の積極的な行政参加と協働を基軸とした住民自治こそが地域再生・地域創造の原動力であることを念頭に、我がまち南伊豆の更なる発展を目指していきますので、町民ならびに本議会のご支援を賜りますようお願いいたします。

※施政方針は南伊豆町議会3月定例会時点のものとなります

令和3年度 当初予算

新型コロナウイルス感染症は、生命の危機のみならず人々に大きな不安や価値観の変化をもたらし、町民生活や経済活動に甚大な影響を与えています。未だに収束の行方が見えないこの感染症の影響は、広範囲かつ長期に渡ることが予測され、今後の財政運営をより厳しいものにする可能性があります。このため、町民が何を望むのか常に想像力を働かせ、行政として何をすべきか、何が必要なのかを見極め、タイミングを逃がさずスピード感を持って施策の実行に努めなければなりません。

また、本町において主要産業である観光業の低迷は深刻であり、人口減少と相まって町税などの伸びは期待できません。財源の約7割を依存財源に頼らざるを得ない現状から、財政状況は依然として厳しい状況にあるため、国や県の動向に十分留意しながら将来を見据えたなかで、長期的な財政ビジョンが求められています。

以上のことから、令和3年度当初予算は、第6次南伊豆町総合計画における主要課題を踏まえ、基本構想・基本計画に掲げる各種目標・政策を着実に推進するものであり、地域を経営するという発想のもと「地域力」の強化に努めます。また、政策の選択と集中をもって重点化を図り、限られた財源のなかで地域資源を最大限に活用することが極めて重要となるため、令和3年度当初予算は、年度当初に町長選挙を控えていることもあり、経常的経費および継続的事業に対応する経費を中心とした骨格予算での編成としました。各会計別予算総額および一般会計歳入予算にかかる前年度との比較は以下のとおりです。

一般会計

●歳入 49億3,600万円

自主財源 29.6%

地方公共団体が自主的に収入できる財源

依存財源 70.4%

国県支出金など自主財源以外の財源

自主財源 29.6%

依存財源 70.4%

町税 7億9,565万1千円

町民の皆さまに納めていただく町民税や固定資産税などの税金

繰入金 1億2,595万5千円

各種基金（貯金）から繰り入れるお金

繰越金 1億7,000万円

令和2年度から繰り越したお金

使用料、手数料 4,916万8千円

保育料、町施設の使用料、証明手数料など

負担金、分担金等 3億1,645万1千円

特定のサービスを受けた方から負担していただくお金

交付金等 3億1,192万5千円

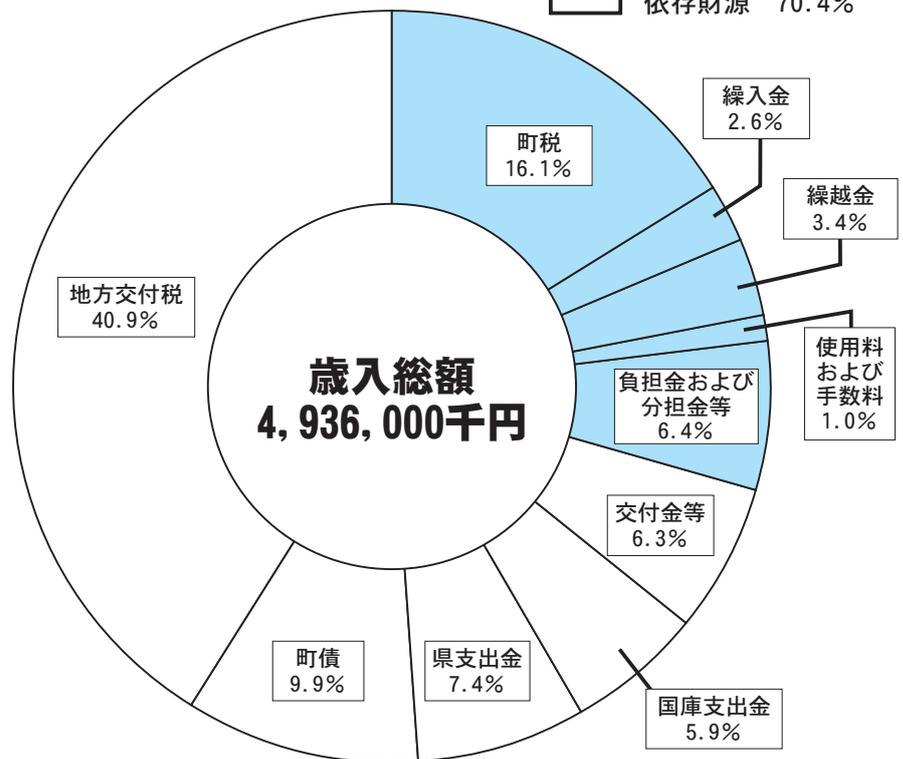
国から一定の割合で配分、譲与されるお金

国庫支出金 2億9,082万7千円

町が行う特定の事業に対して国から交付されるお金

県支出金 3億6,662万3千円

町が行う特定の事業に対して県から交付されるお金



※グラフは小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

町債 4億8,940万円

大規模な事業を行うために国などから借りる町の借金

地方交付税 20億2,000万円

町が標準的な仕事をする際に、不足する財源を補填するため国から交付されるお金

●歳出 49億3,600万円

主要事業

- デジタル同報系防災行政無線整備工事
1億8,991万円
- 庁舎非常用自家発電設備更新工事
4,798万円
- 感染症予防事務（インフルエンザ接種事業）
906万円

議会費 6,101万1千円

議員報酬や議会の運営経費など

総務費 8億1,874万6千円

行政全般の事務に関する経費、企画調整費、財産管理経費など

民生費 12億464万4千円

高齢者、心身障害、母子などの福祉事業や子育て支援の経費など

衛生費 5億1,591万2千円

住民検診などの健康管理、ごみ焼却の運営管理経費など

農林水産業費 2億5,215万7千円

農業・林業・漁業の振興、有害鳥獣対策経費など

商工費 2億1,906万5千円

商工業、観光業の振興に関する経費など

土木費 5億5,853万4千円

道路・橋梁河川などの改良事業や維持管理経費、都市計画、下水道事業特別会計への繰り出しなど

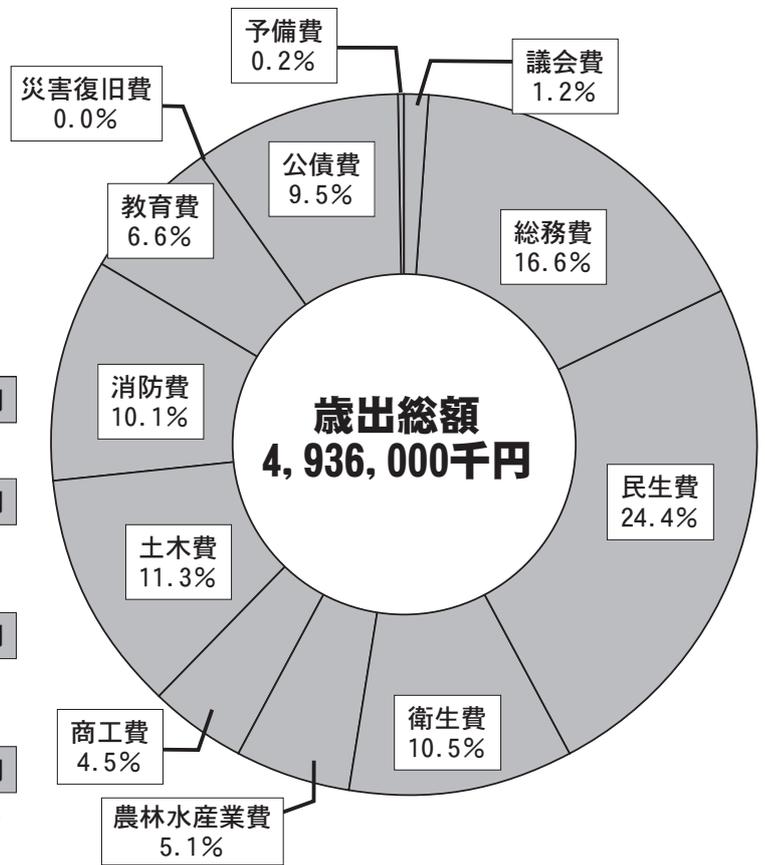
消防費 4億9,976万2千円

消防組合および消防団の経費や防災対策経費など

特別会計予算

特別会計予算 31億7,899万4千円

国民健康保険特別会計	13億5,988万1千円
介護保険特別会計	13億378万1千円
後期高齢者医療特別会計	1億3,533万3千円
南上財産区特別会計	23万3千円
南崎財産区特別会計	40万5千円
三坂財産区特別会計	609万1千円
土地取得特別会計	1千円
指導主事共同設置事業特別会計	3,341万8千円
公共下水道事業特別会計	2億5,552万6千円
子浦漁業集落排水事業特別会計	1,983万6千円
中木漁業集落排水事業特別会計	4,154万3千円
妻良漁業集落排水事業特別会計	2,294万6千円



教育費 3億2,626万3千円

小中学校の管理運営費、生涯学習などの費用、図書館の運営費など

災害復旧費 100万円

災害による復旧費

公債費 4億6,890万6千円

事業を行うために借りたお金(町債)の償還費用

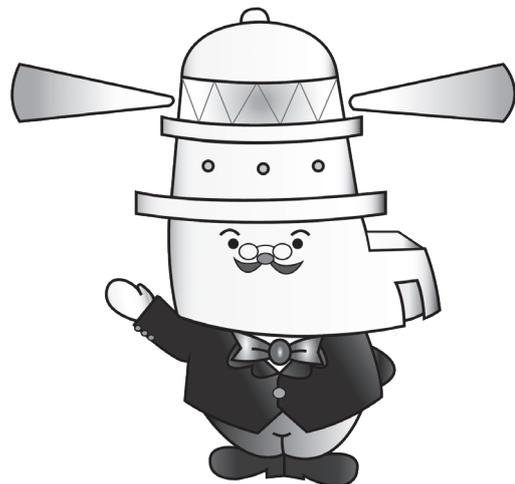
予備費 1,000万円

予算編成の際、予期しなかった支出に対応するための費用

企業会計予算

企業会計予算 5億4,512万円

水道事業会計	5億4,512万円
--------	-----------



令和3年度町の組織案内

開庁時間 8:30~17:15
 ※土日祝日および年末年始の
 閉庁期間(12月29日~1月
 3日)は、特別な業務を除
 き、業務を行っていません。

3階

議会事務局	議会、監査事務 等
	☎62-6240 ☐gikaij@town.minamizu.shizuoka.jp

2階

総務課	総務係	町長秘書、行政、選挙、人事、条例、行政協力員、情報公開、行財政改革 等
	財政係	予算・決算、公会計改革 等
	管財係	入札・契約、入札参加申請、工事検査、庁舎管理、財産管理、施設予約受付 等
	防災係	防災、消防、交通安全、自衛隊、暴力追放、防犯 等
	☎62-6211 ☐soumu@town.minamizu.shizuoka.jp	

企画課	企画係	石廊崎開発、半島振興、新エネルギー、コミュニティ補助、バス対策、国土・土地利用、消費者行政、広域連携、男女共同参画 等
	情報政策係	広報・公聴、統計調査、基幹情報電算業務、光通信、タウンプロモーション 等
	☎62-6288 ☐kikakuc@town.minamizu.shizuoka.jp	

地方創生室	地方創生係	地方創生、政策企画・推進、過疎・辺地、移住定住、地域おこし事業 等
☎62-1121 ☐sousei@town.minamizu.shizuoka.jp		

地域整備課	公共管理係	公共土木施設管理、占用、境界立会、都市計画、建築確認、自然公園法、町営住宅 等
	建設整備係	公共土木、港湾・漁港・農林施設設計施工管理、災害復旧事業、急傾斜 等
	農林水産振興係	農林水産振興、治山、松くい虫、鳥獣保護、有害鳥獣対策、農業委員会、水田転作、地籍調査等
	☎62-6277 ☐tseibi@town.minamizu.shizuoka.jp	

生活環境課	上下水道係	企業会計、水道施設の維持管理、水道工事の設計・施工管理、水質検査、下水道工事の設計・施工管理、公共下水道施設の維持管理、漁業集落排水施設管理等
	生活環境係	環境、公害、生活排水監視、犬の登録、ごみ処理・収集事務等
	☎62-6270 ☐seikatsuk@town.minamizu.shizuoka.jp	

教育委員会	社会教育係	社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、芸術文化、青少年健全育成、図書館関係 等
	学校教育係	学校教育、学校施設整備、学校給食、学校会計庶務 等
	☎62-0604 ☐kyoin@town.minamizu.shizuoka.jp	

1階

町民課	課税係	町民税、法人町民税、軽自動車税、国保税、入湯税、固定資産税 等
	納税係	町税徴収、滞納処分 等
	住民年金係	戸籍、住民票、印鑑証明、火葬許可、人権相談、国民年金、旅券事務 等
	☎62-6222 ☐cyumin@town.minamizu.shizuoka.jp	

健康増進課	国民健康保険係	国民健康保険(給付)、後期高齢者医療保険、特定健診 等
	健康増進係	予防接種、健康増進事業(各種がん検診、健康教育・相談)、保健協力委員、母子・歯科・精神保健、患者輸送車 等
	☎62-6255 ☐kenkouz@town.minamizu.shizuoka.jp	

福祉介護課	子育て支援係	認定こども園事務、母子・こども医療、児童手当 等
	介護保険係	介護保険 等
	福祉係	民生児童委員、老人・障害福祉、生活保護、災害救助、日赤・共同募金 等
	☎62-6233 ☐fukukai@town.minamizu.shizuoka.jp	

福祉介護課 (健康福祉センター内)	地域包括支援センター	介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防給付、高齢者総合相談、権利擁護事業 等
☎36-3335 ☐fukukai@town.minamizu.shizuoka.jp		

商工観光課	観光推進係	観光振興、町営温泉施設・道の駅管理、観光施設整備事業、緑化、ジオパーク 等
	商工振興係	商工振興、ふるさと寄附、企業誘致(町有地利活用、内陸フロンティア)、販路開拓 等
	☎62-6300 ☐shoukou@town.minamizu.shizuoka.jp	

会計室	会計係	町公金の収納・支払い、県収入証紙の売捌 等
☎62-6220 ☐kaikai@town.minamizu.shizuoka.jp		

賀茂医師会に胃・肺がん検診車が新たに導入されました

市町から胃・肺がん検診の実施を受託して行っている賀茂医師会に新たな胃・肺がん検診車が導入され、2台体制になりました。

賀茂医師会では、賀茂圏域にお住まいの方が検診を受けやすいように検診車を用いて各地で検診を実施しており、新しく検診車が導入され、検診実施時の混雑緩和が期待できます。

これに伴い、皆さまが受診する際にこれまでよりもスムーズに受診できるようになりましたので、がんの早期発見のために、ぜひとも検診を受けましょう。



※新型車両イメージ

●導入には公益財団法人JKAの助成を受けています

◆公益財団法人JKAとは…

競輪やオートレースの売上金の一部で、医療・公衆衛生や社会福祉の増進などの社会的課題の解決に取り組む活動を支援する公益財団法人です。

問合せ 健康増進課 健康増進係 ☎62-6255



石廊崎オーシャンパークの次は、町全体の観光に携わります

4月から町全体の観光業に関して活動します

私は地域おこし協力隊として令和元年の9月から石廊崎オーシャンパークに赴任し、石廊崎オーシャンパークの広報などを主に活動を続けてきましたが、この4月から町の観光業のさらなる活性化を図るべく、一般社団法人南伊豆町観光協会へ活動の場を移すことになりました。石廊崎オーシャンパークという観光スポット、すなわち「点」から町の観光協会へ移ることで、町全体の観光業という「面」について活動を行っていくこととなりますので、関係各所の皆さま方、あらためてよろしくお祈いします。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症による世界的なパンデミックが引き起こされ、世間はいまだにコロナ禍の中で混沌としている状況です。今後、新型コロナウイルス感染症自体が完全に無くなることは難しいと思いますが、インフルエンザと同じように、どうやってそれらと上手く付き合っていくのが今後の経済活性化に繋がっていくのではないかと考えています。

また、前述のとおり勤務体系の移行に伴い、今後は町のほうぼうに出向き、皆さまに「南伊豆」について色々ご教授いただきたいと思っていますので、その際はぜひともよろしくお祈いします。



4月1日から観光協会を拠点に頑張ります！

地域おこし協力隊 堤亮介



Facebook



Twitter



Instagram

観光協会の各種SNSです。町のイベントの様子などを投稿しているので、町民の方も「今の時期って何をやってるんだろう」と見ていただくと幸いです。

問合せ 地方創生室 ☎62-1121



2/21 南伊豆を知ってもらおう！



南伊豆町アンバサダーである永藤まなさんによる町のPRを目的としたプレゼントキャンペーンが行われ、5,400人を超える応募がありました。抽選放送は約7万回の視聴を記録し、多くの方に南伊豆町を認知してもらえました。

2/22 アンバサダー委嘱期間延長



南伊豆町アンバサダーの永藤まなさんの任期延長のため、委嘱式が行われました。1月頃からSNSのフォロワーが爆発的に増加しており、地上波等にも出演している永藤さんによる南伊豆町のPRが期待されます。

2/22 町内中学校へ



静岡県建築士会から町内の中学校へ「建築の魅力、ものづくりの楽しさ、仕事について身近に感じてもらうこと」を趣旨としてデザインされたクリアファイルが寄贈されました。

2/24 町を花で彩り続ける



町内の緑化ボランティアに努めている南伊豆町花の会が、その活動と功績を認められ公益財団法人静岡県グリーンバンクから感謝状が贈られ、岡部町長からも感謝の言葉が贈られました。

3/1 環境審議会答申

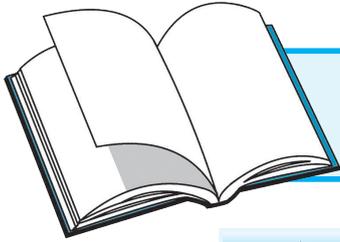


令和2年7月から環境審議会で審議を重ねてきた南伊豆町環境基本計画の改訂に関する答申書が、大野浩典会長から町長に提出されました。町は審議会の答申を踏まえ、南伊豆町環境基本計画（改訂版）を策定しました。

3/1 役場の人に「ありがとう！」



グラウンド改修やエアコン導入、あいさつ運動や見守りなど、施策として実施されたさまざまな教育への取り組みに対して、南中小学校の児童達から感謝の言葉と花などが贈られました。



図書館だより

開館時間 8:30~17:15

休館日 月曜日・木曜日・祝日

☎62-7100 FAX 62-1402

今月のおすすめ図書



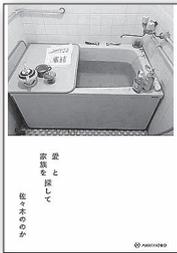
「バイター」

五十嵐貴久／光文社
伊豆半島沖の島で突如発生したウイルス感染症。罹患者は人の血肉を食うゾンビと化してしまう。人間対ゾンビ。救いのない闘いの果てに。



「運転者」

喜多川泰／ディスカヴァー・トゥエンティワン
「なんで俺ばかりこんな目に」愚痴をこぼす男のもとに近づく1台のタクシー。男が何気なく乗り込むと…。号泣必至の結末まで発達進行。

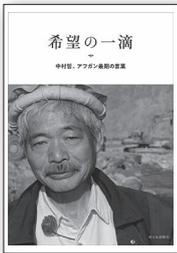


「愛と家族を探して」

佐々木のか／亜紀書房
多様化していく家族の形。同性パートナーシップ、共同保育、契約結婚。ほんとうに安心できる家族とは…。



「あしなが蜂と暮らした夏」
甲斐信枝／中央公論新社
蜂の巣を持ち帰り、幼虫を育て、その誕生から死までを見つめたひと夏の生命のドラマを90歳の絵本画家が綴った感動のエッセイ。



「希望の一滴」

中村哲／西日本新聞社
凶弾に倒れてから1年数か月。砂漠化したアフガニスタンの土地に水を導き、多くの命を救った中村哲医師の活動を言葉と写真で振り返る。



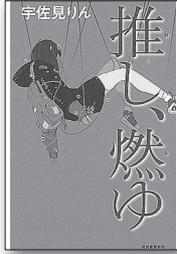
「魂の邂逅」

米本浩二／新潮社
水俣病患者の苦しみを綴った作家、石牟礼道子と、作家を支えながら水俣闘争に身を投じた編集者、渡辺京二。半世紀にわたる共闘と愛の軌跡を辿る。



「一肉一菜スパイス弁当」

印度カレー子／世界文化社
食べ飽きた毎日の弁当が一変。舌に刺激をもたらすスパイス弁当のレシピを紹介。冷え切った家族関係も刺激するとかしないとか。



「推し、燃ゆ」

宇佐見りん／河出書房新社
アイドルを追いかけたあの頃…。「L・O・V・E、ラブリー、マッチ」から「よっしやいくぞお」まで、アイドル推しの激情を描いた青春残酷物語。



「国道16号線」

柳瀬博一／新潮社
全長330キロの環状道路、国道16号線。この地の歴史を辿ると激動の日本が見えてくる。頼朝、家康、米軍基地。地形で日本を読み解く学際的研究書。



「とんちき耕書堂青春譜」

矢野隆／新潮社
才能の開花を待つ、まだ何者でもない天才たち。北斎、一九、馬琴、写楽。江戸の出版人、葛屋重三郎のもとに集う4人の若き姿を描いた青春群像劇。

新着図書案内

なんでも「はじめて」大全

スチュワート・ロース

お寺のどうぶつ図鑑 今井浄園監修
古代メソポタミア飯 遠藤雅司
伝説の家政婦沸騰ワード10レシピ

タサン志麻

美しい苔の庭 鳥賀陽百合
ハリネズミ、飼いはじめました！

大野瑞絵

ダーリンの進化論 高嶋ちさ子
世の中と足並みがそろわない

ふかわりょう

百人一首解剖図鑑 谷知子
元彼の遺言状 新川帆立
ヨンケイ！！ 天沢夏月
何がおかしい新装版 佐藤愛子
風と双眼鏡、膝掛け毛布 梨木香歩
その犬の名を誰も知らない 嘉悦洋
ポップという名のストリート・キャット
ジェームズ・ボーエン

図書館利用案内

図書館の利用について

●利用者カードの交付

初めて本を借りる時は、利用者カードを交付しますので、登録申込書に必要事項を記入し、免許証や保険証などの住所・氏名が確認できるものを提示してください。

●借りるとき・返すとき

本を借りる時は、他者との誤認防止、混雑緩和のため、カウンターで必ず利用者カードを提示してください。カードを所持していない場合、本の貸出をお断りさせていただきます。

休館日や夜間の本の返却は、玄関脇のブックポストに入れてください。

ただし、DVD、新刊雑誌、他館から取り寄せた本は汚損や破損の原因となりますので、必ずカウンターへ返却してください。

春の全国交通安全運動実施

4月6日(火)から15日(木)までの10日間、春の全国交通安全運動を実施します。

今回の重点項目は以下のとおりです。

- ① 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上
- ④ 夕暮れ時から夜間の交通事故防止
1人1人が交通ルールを守り、交通事故の防止に努めましょう。

問合せ 総務課 防災係
☎ 6 2 - 6 2 1 1

賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」サテライト相談会の実施

日時 毎月1回第3木曜日(4月15日、5月20日、6月17日、7月15日、8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、令和4年1月20日、2月17日、3月17日) 各13:30~15:30
※要予約

場所 役場2階小会議室

内容 障害のある方の就職や生活面での相談、障害のある方たちを雇用する事業主の方の相談、自分らしく働ける場所を探している方の相談など。

予約方法 電話または役場窓口にて直接予約

その他 障害者手帳を持っていない方や、これから障害のある方を雇用予定の方の相談にも応じます。

予約・問合せ 福祉介護課 福祉係
☎ 6 2 - 6 2 3 3

預けて安心!! 自筆証書遺言書保管制度

令和2年7月10日から、「自筆証書遺言書保管制度」が始まりました。ご自身で書いた遺言書を法務局でお預かりすることができます。法務局に預けることで、遺言書が発見されなかったり、書き替えられたりするといったトラブルを防ぐことができます。また、遺言者が亡くなられた後、相続人の方々などは全国にある法務局の遺言書保管所で、遺言書の保管の有無の確認や、遺言書の写しの交付請求ができます。詳しくは法務省ホームページ「法務局における自筆証書遺言書保管制度について」または法務局に設置されている制度案内のパンフレットをご覧ください。

問合せ 静岡地方法務局下田支局
☎ 2 2 - 0 5 3 4

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)の実施

日程 第一次試験 6月13日(日)
第二次試験 7月14日(水)~8月2日(月)

受験資格

- ① 平成3年4月2日から平成12年4月1日生まれの方
- ② 平成12年4月2日以降生まれの方で、大学を卒業した方および令和4年3月までに大学を卒業する見込みの方など

申込方法 インターネットから申込 URL: <http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

申込受付期間 4月2日(金)9:00~4月14日(水)受信有効

問合せ 人事院中部事務局
☎ 052-961-6838

令和3年度肝炎ウイルス検査、HIV検査、梅毒検査、HTLV-1検査、骨髄バンクドナー登録

日程 原則、毎月第3木曜日(下表のとおり)

月	検査日
4月	15日(木)
5月	20日(木)
6月	17日(木) ^{※1}
7月	15日(木)
8月	19日(木)
9月	16日(木)
10月	14日(木)
11月	11日(木)
12月	23日(木) ^{※2}
令和4年1月	20日(木)
令和4年2月	17日(木)
令和4年3月	2日(水)

時間 9:00~12:00(6月および12月を除く)

※1 6月は午後検査予定

※2 12月は午後・夜間検査予定
午後検査13:30~15:00

場所 下田総合庁舎別館1階相談室
検査項目

- ① B型肝炎検査
- ② C型肝炎検査
- ③ HIV検査
- ④ 梅毒検査
- ⑤ HTLV-1検査(11月のみ)

全ての検査は無料で受けられますが、予約が必要です。また、HTLV-1検査以外は匿名で検査が行えます。

結果通知 検査当日の14:00以降に本人に口頭で告知(午後検査は15時以降、夜間検査時は19時以降)

ただし、HTLV-1検査の結果は、数日から1か月後に本人に口頭で告知

予約方法 希望する検査の前日16時までに電話で予約

その他 陰性証明書の発行には800円の収入証紙が必要です。

また、各開催日には骨髄バンクドナー登録が行えますが、その場合は前日までに予約が必要です。

予約・問合せ 賀茂保健所 地域医療課 ☎ 2 4 - 2 0 5 2

ビンやペットボトルはキャップやラベルを外し、中を洗ってから分別ゴミに出しましょう



●ビン

- ① キャップを外す
- ② ラベルを剥がす
- ③ 中を水洗いする

●ペットボトル

- ① キャップを外す
- ② ラベルを剥がす
- ③ 中を水洗いする
- ④ 潰す

メディカル通信

院長挨拶

この度、下田メディカルセンター病院長を拝命致しましたので、ご挨拶を申し上げます。

私は平成25年1月より当センターにて主に消化器外科診療に従事していますが、平成29年5月からは副院長として病院運営に関わってきました。

当院も徐々に地域に定着してきたものと実感していますが、苦情やご要望をいただくことがまだ少なからずあります。今後もそういった皆さまの声に真摯に向き合い改善していく姿勢を忘れることなく努力していく所存です。

また、昨年からは当院も新型コロナウイルス感染症という新たな難題に直面していますが、公立病院として一般急性期診療も維持しなくてはなりません。各医療機関



の先生方と連携をとりつつ、これからの地域住民の皆さまのご期待に可能な限り応え、良質な医療を提供し皆さまの健康を守る皆となる病院であり続けるよう、職員一同努力していきたいと存じます。皆さまにはよりいっそうのご指導、ご鞭撻を当院に賜りますようよろしくお願い申し上げます。



下田メディカルセンター 病院長 伊藤和幸

問 下田メディカルセンター
☎ 25-2525

交流自治体だより



なみすけ © SUGINAMI CITY

東京都杉並区

光も踊る東京高円寺阿波おどりplus+

杉並区では、観光資源のひとつである「東京高円寺阿波おどり」にプロジェクションマッピングの先進的なデジタル演出を掛け合わせた「光も踊る 東京高円寺阿波おどりplus+」に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、8月に開催を予定していた東京高円寺阿波おどりの中止をはじめとし、区内の各イベントも中止や規模縮小となりました。

地域の商店街でも厳しい状況が続いていますが、地域一丸となってこの危機を乗り越えようと様々な工夫をしています。

「光も踊る東京高円寺阿波おどりplus+」の取り組みは、高円寺で60年以上続く阿波おどりに先進的なデジタル演出を掛け合わせ、伝統芸能とデジタルを融合させたもので、鳴り物や掛け声の「音」と

「光」が連動した、五感で感じる新感覚の阿波おどりとなっています。地元商店街と連携し、「東京高円寺阿波おどり」による地域誘客」および「誘客後の地域商店街等への送客」に繋げる取り組みとして、今後の事業展開が楽しみです。

詳細 <https://www.koenji-awaodori-plus.com/>

問 杉並区産業振興センター観光係
☎ 03-5347-9184



※新型コロナウイルス感染症の収束後に公演予定

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
吉祥	こやなぎ てんせい 小柳 天晴	2.8	信幸・明美

結婚お幸せに

地区	お名前（旧姓）	婚姻日
立岩	鈴木 勝己・利枝（松原）	2.15
吉祥	田代 将之・圭子（齋藤）	2.28

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
下賀茂	釜田 くめ	101	1.31
入間	萩原 太三夫	84	2.2
伊浜	齋藤 増藏	87	2.10
加納	澤野 ハツ江	92	2.11
東子浦	大戸 せき	96	2.13
石廊崎	渡邊 よの	90	2.13
差田	外岡 吾一	67	2.12
湊	大野 幸男	66	2.14
加納	秋田 修	78	2.17
加納	高野 俊子	67	2.17
西子浦	大年 クニ子	85	2.20
青野	竹河 フミエ	91	2.24

令和3年2月1日から2月28日までに届け出のあったもの（敬称略）

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

（3月1日現在）

世帯数	3,904 世帯
人口	7,989 人 (-16)
男	3,843 人
女	4,146 人

-----（2月中）-----

転入	17	転出	15
出生	1	死亡	19

4月は、固定資産税、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。

健康レシピ ～新キャベツのカレー酢和え～



★ここがポイント！
 カレー粉を使うことで、
 ピリッとしたアクセント
 になります。

栄養価（1人）
 エネルギー：44kcal タンパク質：1.1g 脂質：0.2g 塩分：0.6g

▷ 材料 2人分 ◁

キャベツ…80g
 シメジ…20g
 コーン…大さじ2
 絹サヤ…2枚

A
 砂糖…大さじ1と1/2
 酢…大さじ2
 塩…小さじ1/4
 カレー粉…小さじ1/4



▷ 作り方 ◁

- ①キャベツは3cm角に切り、シメジは根元を切って細かくほぐす。絹サヤは筋を取り、斜めに切る。
- ②沸騰した湯にキャベツとシメジを茹で、絹サヤを入れてさっとゆでた後、ザルにとって水気を切る。
- ③Aの調味料を合わせて②と和える。
- ④器に盛り、コーンをかける。

なずみかい
 南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）
 問合せ 健康増進課 ☎62-6255

健康一ロメモ



必要な検診（健診）を控えていませんか？

新型コロナウイルス感染症が気になって外出を控えるのに伴い、検診（健診）を受けることも控えてしまっていないですか？

昨年度は例年に比べ、検診（健診）の受診率が低い傾向にありました。過度の受診控えは、早期発見・早期治療の機会を逃がし、手遅れになる可能性を高めてしまいます。

賀茂地域では、がんのなかでも胃がんで亡くなる方が多い傾向にあるため、定期的に検診を受け、早期にがんを発見することが重要です。今年は4月12日から胃・肺がん検診が始まりますので、これを機にコロナ禍でも検診（健診）を受けるようにしましょう。

※検診（健診）は、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で実施しています。

問合せ 健康増進課 健康増進係
 ☎62-6255

スマイルキッズ



湊 武田 あかり ちゃん（1歳6か月）
 「お歌が大好き！
 ピアノも上手になりたいな」

広報みなみいず 4月号

発行日／令和3年4月1日
 発行／南伊豆町 編集／企画課 印刷／(有)サン印刷
 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1

TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
 ホームページ
<https://www.town.minamiizu.shizuoka.jp>